

都道府県名	42_長崎県
市区町村名	42383小値賀町
自治体区分	

●R7年度に本事業で重点的に取り組む課題に応じた目標等の設定様式

実施自治体名	課題の類型1	課題の類型2	背景・現状・課題の詳細	左記課題の解決のために令和7年度に実施する具体的な取組	左記具体的な取組のうち、令和6年度における取組の評価・分析を踏まえた取組	本事業で達成する目標（アウトカム）	目標の達成度を測る指標	現状の値	単位	本年度の目標値	本年度の実績値	アウトカムの達成度に関する評価・分析（事業における成果、課題、改善点等）	目標等の公表先
42383小値賀町	③学校と家庭の課題	03 読書習慣の定着・読書体験の充実	島内でも核家族が増えており、人と人とのつながり(特に高齢者と子ども達の繋がる場)が希薄になりつつある。	読み聞かせなどを行う日には、町立図書館の司書に協力してもらうことが多く、活動で関わる大人が限定的になっている。	現在、放課後子ども教室の活動で取り組んでいる読み聞かせなどを行う日に、町立図書館だけでなく、公民館事業として実施している熟年大学(高齢者学級)や婦人会とも連携・協力して、地元につながる民話や昔話の読み聞かせ、昔ながらの生活体験を教わる活動などをとおして、交流活動を行う。	地域の人から本事業の課題及び取組に理解していただき、放課後子ども教室に参加してもらうことで、地域の方と子ども達の交流を活発化させる。	1回の交流活動につき、大人と子どもの参加人数が10人以上(3回/年の実施を計画する。)	0	人	10	15	03 本年度の目標値を達成し、課題の改善が見られた。町立図書館の司書に加え、地域人材も活動に加わっていた。読み聞かせ等の活動は読書の日の一つの取組として実施しており、読書の日は14日間実施。平均で15人(児童12名、大人3名)が参加しており、地域の方と子ども達の交流を活性化することが出来ている。今後は、地域人材の活動への参加をもっと広く沢山の方に来ていただけるように、声掛けをしていくこととしたい。	小値賀町公式ホームページ